

来週の「売り物記事」はこれ



2018年2月2日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

長野五輪に背を押され

平昌に挑むカーリング男子の「司令塔」

4日(日)



2月9日に開幕する平昌冬季五輪のカーリングで、SC軽井沢クラブが日本男子では1998年長野大会以来、20年ぶりに大舞台に立ちます。チームの司令塔・両角(もろずみ)友佑(33)＝写真左＝は長野県軽井沢町出身で、中学生の時に長野大会のカーリングを観戦したのをきっかけに競技を始めました。スポンサー



や練習環境の問題を克服しながら「世界」で闘ってきた第一人者は穏やかな人柄ながら、日本カーリング界への直言をいといません。その原点と信念の一端をつづります。筆者は東京運動部の岩壁峻記者です。

俳優・秋野太作さんと歩いた葛飾・柴又

いつも心に「寅さん」を

夕刊特集ワイド 5日(月)



映画「男はつらいよ」が、若い世代に人気を広げています。「葛飾柴又寅さん記念館」にも大勢が訪れています。主人公を演じた渥美清さんが亡くなり、シリーズを終えてから20年以上が過ぎているのに、何がファンの心をとらえているのでしょうか。「男はつらいよ」で渥美さんと共演し、寅さんを「アニキ」と呼んだ俳優の秋野太作さん(74)が物語の舞台となった下町を歩き、作品の魅力や時代とのかかわりを語ってくれました。

東京五輪選考会を目指して

別府大分毎日マラソン

スポーツ面など 5日(月)

第67回別府大分毎日マラソン大会(毎日新聞社など主催)が4日、大分市と別府市を走るコースで開かれます。2時間11分以内の日本人1位となるか、日本人2~6位に入り2時間10分以内でフィニッシュすれば、2020年東京五輪マラソン代表の選考会「マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)」の出場権が得られます。日体大時代に2013年1月の箱根駅伝で5区の区間賞に輝いた服部翔大(Honda)や、定方俊樹(MHPS)らに期待です。また一般参加で、ノーベル医学生理学賞受賞者の山中伸弥教授も走ります。



親ありて トータス松本さんの母

くらしナビA面 7日(水)



「ガッツだけ!!」などのヒット曲でおなじみのロックバンド・ウルフルズのボーカル、トータス松本さん(51)。母の友子さん(77)は「特別勉強や運動ができるわけでもなかったけど、音楽だけは生まれつき好きやった」と振り返ります。高校生の時、音楽活動に夢中になり、学校から両親が呼び出されました。そのとき、友子さんはユニークな忠告をします。

冷凍野菜をおいしく

くらしナビA面 10日(土)

天候不順の影響で、野菜の価格高騰が続いています。家計は苦しくてもビタミンを取りたい場合に注目されているのが冷凍野菜です。旬の時期に収穫した栄養価の高い野菜が一年中食べられ、保存料も使われていないなどのメリットもあります。ソテーや煮物などさまざまなメニューがありますが、凍ったまま調理することが基本のため、手順に工夫が必要です。おいしく食べるコツを伝えます。



急増する障害児向け「放課後等デイサービス」

事故報告、自治体間で格差

医療・福祉面 7日(水)



2012年の制度開始以来、急増している障害児通所支援事業「放課後等デイサービス」について、毎日新聞が自治体にアンケートしました。全国で2000件以上の事故が事業者から報告がある一方で、1件もない自治体もあり、事故報告制度の運用に自治体間で大きな差があることが分かりました。異業種からの参入などでサービスの質の低下に懸念が広がっており、専門家などから情報公開と全国的な支援水準の引き上げを求める声が上がっています。

においの科学

科学面 8日(木)

甘い、酸っぱい、香ばしい——。私たちの周囲にあるにおいの種類は数十万種類に及ぶと言われています。普段意識することはありませんが、動物と違って人間はにおいを「楽しむ」感覚を進化させてきました。においを感じる仕組みや、においが人間の心や行動に与える影響のほか、いつ好き嫌いが生まれるかなど、不思議なにおいの世界取材しました。



平昌の主役を紹介

「Features」

最終面 9日(金)～

平昌冬季五輪がいよいよ9日に開幕します。各競技に有力な日本選手が多く、冬季五輪史上最多のメダル獲得も期待されています。大会期間中、最終面で「Features 平昌 今日の主役」を連日掲載。美しい写真やカラフルな図版を使って、その日に行われる注目競技、注目選手を多角的に紹介します。初回はフィギュアスケート男子の羽生結弦選手です。テレビ観戦する際のガイドとして、ぜひご活用ください。